

| | | |
|-----------|--|--|
| 科目名 | 国語科教育法Ⅲ | |
| 担当者 | 宮野 直也 / MIYANO, Naoya | |
| 科目情報 | 教職専門科目 / 選択 / 前期 / 講義・演習 / 2単位 / 2年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 中・高等学校の国語に於ける漢文と評論文の指導法を学ぶ。 |
| | 到達目標 | 漢文と評論文のそれぞれについて、基本知識と教材研究の方法、授業における説明能力を習得する。 |
| 授業計画 | (1) オリエンテーションと演習スケジュールの決定 (2) 漢字・漢語・漢文の基礎知識 1 (3) 漢字・漢語・漢文の基礎知識 2 (4) 漢字・漢語・漢文の基礎知識 3 (5) 漢字・漢語・漢文の基礎知識 4 (6) 教材研究演習（漢文） 1 (7) 教材研究演習（漢文） 2 (8) 教材研究演習（漢文） 3 (9) 評論文研究の基礎 1 (10) 評論文研究の基礎 2 (11) 評論文研究の基礎 3 (12) 教材研究演習（評論文） 1 (13) 教材研究演習（評論文） 2 (14) 教材研究演習（評論文） 3 (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 ・指定された練習問題を解くこと。 |
| | 事後学習 | ・授業内容の復習。 ・練習問題で間違えた部分の再学習。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】プリントを配布する。 【参】『書き込み式20日間完成 漢文の句形〔高校初級・中級用〕』日栄社 その他適宜紹介する。 | |
| 成績評価方法と基準 | <基準> 中・高等学校国語科の漢文と評論の教材研究の方法と、それに基づく説明能力を習得すること。 <方法> 演習発表40%、レポート30%、受講態度30% ただし、それぞれ合格点を満たしていること。 | |
| 備考 | | |